

平成25年度

研 修 事 業 開 催 要 項

高等学校、特別支援学校

栃木県総合教育センター

平成25年度 開催要項(高等学校、特別支援学校)目次

区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	高	特	区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	高	特
基本研修	210116	初任者研修(高・特)	1	-	-	○	○	教 科 等 専 門 研 修 2	243508	音楽専門研修	64	○	○	○	○
	210127	新規採用養護教諭研修	5	○	○	○	○		243607	図工、美術専門研修	65	○	○	○	○
	210138	新規採用学校栄養職員研修	8	○	○	○	○		243709	保健体育専門研修Ⅰ	66	○	○	○	○
	210225	教職2～5年目研修(高・特)[2年目]	10	-	-	○	○		243710	保健体育専門研修Ⅱ		-	○	○	○
	210235	教職2～5年目研修(高・特)[5年目]	11	-	-	○	○		243817	技術分野専門研修	67	-	○	-	○
	210245	養護教諭2～5年目研修[2年目]	12	○	○	○	○		243806	家庭、家庭分野専門研修	68	○	○	○	○
	本年度休止	養護教諭5年目研修	-	-	-	-	-		243906	英語専門研修	69	-	○	○	○
	210248	学校栄養職員2～5年目研修[2年目]	13	○	○	○	○		243911	小学校外国語活動専門研修	70	○	-	-	○
	210348	学校栄養職員5年目研修	14	○	○	○	○		244007	道徳専門研修	71	○	○	-	○
	210516	教職10年目研修(高・特)	15	-	-	○	○		244032	総合的な学習の時間専門研修	72	○	○	-	○
	210525	養護教諭10年目研修	17	○	○	○	○		244091	ICT活用研修Ⅰ	73	○	○	○	○
	本年度休止	学校栄養職員10年目研修	-	-	-	-	-		244092	ICT活用研修Ⅱ		○	○	○	○
	210716	教職20年目研修(高・特)	19	-	-	○	○		244093	ICT活用研修Ⅲ	74	○	○	○	○
専門研修1ア	221001	新任免許外教科担任研修(中)国語	20	-	○	-	○	244051	養護教諭専門研修Ⅰ	75	○	○	○	○	
	221003	新任免許外教科担任研修(中)社会	21	-	○	-	○	244052	養護教諭専門研修Ⅱ		○	○	○	○	
	221004	新任免許外教科担任研修(中)数学	22	-	○	-	○	245912	小学校理科観察実験研修[初級]	76	○	-	-	○	
	221005	新任免許外教科担任研修(中)理科	23	-	○	-	○	245913	小学校理科観察実験研修[中級]	77	○	-	-	○	
	221006	新任免許外教科担任研修(中)音楽	24	-	○	-	○	244047	環境学習プログラム研修	78	○	○	○	○	
	221007	新任免許外教科担任研修(中)美術	25	-	○	-	○	244850	ネットワーク研修	79	○	○	○	○	
	221008	新任免許外教科担任研修(中)保体	26	-	○	-	○	244879	学校ホームページ構築研修	80	○	○	○	○	
	221009	新任免許外教科担任研修(中)技術	27	-	○	-	○	245828	校内研修ステップアップ講座[授業研究]	81	○	○	○	○	
	221010	新任免許外教科担任研修(中)家庭	28	-	○	-	○	244306	産業教育専門研修[農業科]	82	-	-	○	-	
	221011	新任免許外教科担任研修(中)英語	29	-	○	-	○	244316	産業教育専門研修[工業科]	83	-	-	○	○	
	221957	ネクストステージ研修	30	○	○	○	○	244326	産業教育専門研修[商業科]	84	-	-	○	○	
	221406	産業教育基礎技術研修[農業科]	31	-	-	○	-	244346	産業教育専門研修[家庭科]	85	-	-	○	○	
	221416	産業教育基礎技術研修[工業科]	32	-	-	○	-	245816	実習助手研修[理科]	86	-	-	○	○	
	221426	産業教育基礎技術研修[商業科]	33	-	-	○	-		実習助手研修[農業科]		-	-	○	-	
	221446	産業教育基礎技術研修[家庭科]	34	-	-	○	-		実習助手研修[工業科]		-	-	○	○	
	本年度休止	理科・基礎実験研修	-	-	-	-	-		実習助手研修[商業科]		-	-	○	-	
	221968	英語授業力向上研修(高)	35	-	-	○	-		実習助手研修[理療・自立活動]		-	-	-	○	
	221855	校内支援体制研修	36	○	○	○	-	244852	校務処理システム研修(高)	88	-	-	○	-	
	221830	教育相談指導者養成研修(高)	37	-	-	○	-	245508	教育相談基礎研修	89	○	○	○	○	
221840	特別支援教育推進者研修(高)	38	-	-	○	-	245612	教育相談課題研修[いじめの理解と対応]	90	○	○	○	○		
221853	特別支援学校新任教員研修	39	-	-	○	-	245613	教育相談課題研修[不登校の理解と対応]	91	○	○	○	○		
221842	職業教育指導力向上研修	40	-	-	○	-	245608	発達障害のある子どもの教育支援研修	92	○	○	○	○		
245983	自立活動指導者研修	41	-	-	○	-	245708	早期教育相談担当者基礎研修	93	-	-	○	-		
専門研修1イ	232026	校長研修(高・特)	42	-	-	○	○	245618	障害のある子どもの指導充実研修	94	○	○	-	○	
	232016	新任校長研修(高・特)	43	-	-	○	○	245980	自立活動指導充実研修	95	○	○	-	○	
	232124	教頭2年目研修(高・特)	44	-	-	○	○	245620	障害の重い子どもの指導充実研修	96	-	-	○	-	
	232116	新任教頭研修(高・特)	45	-	-	○	○	245622	障害のある子どもの授業づくり研修	97	○	○	-	○	
	232204	新任主幹教諭研修(高・特)	46	-	-	○	○	245981	初心者のための田中ビネー知能検査Ⅴ研修	98	○	○	-	○	
	232216	新任教務主任研修(高・特)	47	-	-	○	○	244030	幼・保・小連携研修	99	○	-	-	○	
	232343	新任学年主任研修(高)	48	-	-	○	-	245958	特別支援教育研修	100	○	-	-	○	
	232356	新任学習指導主任研修(高・特)	49	-	-	○	○	245908	スキルアップセミナー	101	○	-	-	○	
	232336	新任生徒指導主事研修(高・特)	50	-	-	○	○	専門研修3	土曜開放講座	102	○	○	○	○	
	232416	新任進路指導主事研修(高・特)	51	-	-	○	○		とちぎの教育未来塾	103	○	○	○	○	
232420	新任栄養教諭研修	52	○	○	○	○	教職員サマーセミナー		104	○	○	○	○		
232517	人権教育指導者専門研修	53	○	○	○	○	環境学習プログラム体験セミナー		105	○	○	○	○		
232198	新任係長級学校栄養職員研修	55	○	○	○	○	教科自主研修(高・特)		106	-	-	○	○		
専門研修2	245820	学校図書館研修	56	○	○	○	○	生涯学習研修	放課後子どもプラン指導者研修	107	○	○	○	○	
	243015	国語専門研修	57	○	○	○	○		地域教育力活性化指導者研修	108	○	○	○	○	
	243107	社会、地歴公民科専門研修	58	○	○	○	○		生涯学習推進セミナー(教職員のためのパワーアップ講座)	109	○	○	○	○	
	243207	算数専門研修	59	○	-	-	○		人権教育指導者専門研修	110	○	○	○	○	
	243208	数学専門研修(中)	60	-	○	-	○		社会教育主事・社会教育関係職員等実践フォーラム	112	○	○	○	○	
	243209	数学専門研修(高)	61	-	-	○	○		情報モラル指導者研修	123	○	○	○	○	
	243327	理科専門研修	62	-	○	○	○		選択研修について	114	○	○	○	○	
243402	生活専門研修	63	○	-	-	○									

初任者研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 新任の教諭等に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させる。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任の教諭等
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容		講師・助言者等/会場
第1日	4/4 (木)	講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「初任者研修の概要」		県教委教育次長 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	4/11 (木)	講話・演習 「県立学校間情報ネットワークの活用」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 「教職員評価制度について」 ----- 【高等学校】 <教科別分科会> 講話・研究協議 「授業に臨む心構え」	【特別支援学校】 説明 「年間の研修計画と課題研究の進め方」 ----- 講話 「本県の特別支援教育」 「障害の理解と教育」	県立学校教員 総務課職員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	5/2 (木)	【高等学校】 講話 「学習指導と評価」 <教科別分科会> 講話・研究協議 「教科指導の在り方(1)」	【特別支援学校】 講話 「学習指導要領と教育課程」 「個別の指導計画の作成と活用」 「子どもの発達と指導」 ----- 発表 「昨年度の課題研究成果発表」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第4日	5/16 (木)	【高等学校】 講話 「生徒理解から始まる生徒指導」 研究協議 「生徒指導の在り方」 <教科別分科会> 講話・研究協議 「教科指導の在り方(2)」	【特別支援学校】 講話 「知的障害の理解と教育」 「視覚障害の理解と教育」 「聴覚障害の理解と教育」 「肢体不自由の理解と教育」 「病弱・身体虚弱の理解と教育」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第5日	6/6 (木)	事前説明 「社会福祉施設における研修」 講話 「社会福祉施設の理解」 「教員のためのメンタルヘルス」		医療関係者 社会福祉施設職員 県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究の立案」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究の立案」	
第6日	6/10 （月） ～ 6/21 （金）	実習 「社会福祉施設における研修」		社会福祉施設職員
				会場：社会福祉施設
第7日	7/11 (木)	【高等学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導の在り方(3)」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「学習指導法の工夫(1)①」	県立学校教員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		講話 「教育関係法規(1)」 説明 「宿泊研修に関する事前研修」 班別協議 「とちぎ海浜自然の家における班活動」		
第8日 ～ 10日	7/31 (水) ～ 8/2 (金)	《宿泊研修》 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」		とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員
				会場：とちぎ海浜自然の家
第11日	8月	《eラーニング研修》 eラーニング 「教育の情報化」		総合教育センター職員
		【高等学校】 eラーニング 「特別活動の指導の在り方」	【特別支援学校】 eラーニング 「自立活動の指導」	
第12日	8/8 (木)	【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」	【特別支援学校】 講話 「交流及び共同学習」	県立学校教員 総合教育センター職員
		講話 「カウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」		
第13日	6月 ～ 12月	選択研修 最終ページを必ずお読みください。		各研修担当者
				会場：各研修場所
第14日	9/12 (木)	【高等学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導法の工夫(1)」	【特別支援学校】 講話 「保護者との連携」 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「学習指導法の工夫(1)②」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員

第15日		《指導主事訪問》		学校教育課職員 特別支援教育室職員 会場：初任者の勤務校
第16日	10/3 (木) ・ 10/17 (木) ・ 10/31 (木) のいずれか	【高等学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究授業・授業研究 「教科指導法の工夫(2)」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 講話・研究授業・授業研究 「学習指導法の工夫(2)」	県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：高等学校 又は 特別支援学校
第17日	11/7 (木)	演習 「教育関係法規(2)」 【高等学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究中間報告」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究中間報告①」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第18日	11/21 (木)	【高等学校】 講話 「いじめへの対応」 研究協議 「いじめの早期解決と予防」 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導法の工夫(3)」 「課題研究のまとめに向けて」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究中間報告②」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第19日	12/5 (木)	講話 「人権教育の実践」 【高等学校】 講話 「キャリア教育の理解」 〈教科別分科会〉 講話・研究協議 「教科指導法の工夫(4)」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校における児童・生徒指導」 「特別支援学校における進路指導」 「小中学校等における特別支援教育」	県立学校教員 総務課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第20日	1/16 (木)	【高等学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究成果発表」	【特別支援学校】 〈教科別分科会〉 発表・研究協議 「課題研究成果発表①」	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 21 日	1/30 (木)	【高等学校】 パネルディスカッション 「私のホームルーム経営」 研究協議 「教師としてこれから取 り組むべきこと」	【特別支援学校】 発表・研究協議 「課題研究成果発表②」 研究協議 「1年間のまとめと今後の展 望」	県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		説明 「教職2～5年目研修について」 講話 「閉講に当たって」		

- 付 記
- ・第6日と第16日の期日及び会場は追って通知します。
 - ・第8日～第10日は宿泊による研修とします。

新規採用養護教諭研修

- 1 目的 養護教諭の基本的及び専門的知識・技能の向上を図るため、養護全般に関する基礎的研修及び専門研修を実施し、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/3 (水)	講話 「教職員への期待」 「教職員のサービス」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	4/25 (木)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 講話 「学校保健行政と養護教諭」 「感染症の予防と管理」 「学校における安全教育の充実」 「健康診断と事後措置」 「保健室経営について」 説明 「課題研究の進め方」	総務課職員 学校教育課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第3日	5/17 (金)	講話・実習 「学校環境・衛生活動における諸検査」 講話 「薬物乱用防止教育」 「性に関する指導」 講話・演習 「健康相談」	医療関係者(薬剤師) 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第4日	小・中 6月中 別途計画	教育事務所研修 「先輩が行う授業の参観」 (各教科等) (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 ----- 会場:教育事務所の指定する会場
	高・特 6/28 (金)	特別支援学校・施設見学 講話・参観 「養護教諭としてのかかわり方」 「特別支援教育の実際」 「教職員・関係機関等との連携」 講話・研究協議 「養護教諭による保健指導の進め方」	特別支援学校教員 関係機関職員 総合教育センター職員 ----- 会場:特別支援学校

第5日	7/11 (木)	講話 「人権教育の実践」 研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「宿泊学習等引率における保健管理・保健指導」 説明・班別協議 「宿泊研修に関する事前研修」	小・中学校養護教諭 県立学校養護教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第6 ～ 8日	7/31 (水) ～ 8/2 (金)	《宿泊研修》 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員 ----- 会場：とちぎ海浜自然の家
第9日	8/23 (金)	講話 「教育関係法規」 「児童・生徒指導とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「特別支援教育の理解と対応」	教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第10日	8/29 (木)	講話・演習 「学校保健計画・保健室経営計画の作成について」 講話・研究協議 「いじめ・不登校等問題行動の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第11日	小・中	学校会場研修 参観・協議 「担任と養護教諭による授業」 講話・参観 「保健室経営の実際」 講話 「養護教諭による保健指導の進め方」 研究協議 「児童生徒保健委員会活動の指導と工夫」	小・中学校教員 小・中学校養護教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：小・中学校
	高・特	学校会場研修 講話・参観 「保健室経営の実際」 講話 「養護教諭による保健指導の進め方」 研究協議 「生徒保健委員会活動の指導と工夫」	高等学校養護教諭 総合教育センター職員 ----- 会場：高等学校
第12日	10/24 (木)	講話・演習 「情報化への対応」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	消防署職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第13日	11/7 (木)	講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 －歯科－ －整形外科－」 研究協議 「課題研究の中間報告」	医療関係者 小・中学校養護教諭 県立学校養護教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第 14 日	2/4 (火)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話 「私の目指す養護教諭像」 説明 「養護教諭2～5年目研修について」 講話 「閉講に当たって」	小・中学校養護教諭 県立学校養護教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
--------------	------------	--	--

付 記 (小・中学校)

- ・第4日の期日及び会場は、各教育事務所から追って通知されます。
- ・第11日の会場は、追って通知します。
- ・校内研修については、各勤務校において15日間実施するものとします。

(高等学校、特別支援学校)

- ・第4日、第11日の会場は、追って通知します。
- ・校内研修については、各勤務校において15日間実施するものとします。

新規採用学校栄養職員研修

- 1 目的 学校栄養職員としての基本的な心構えやサービス及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等を身に付け、学校栄養職員としての自覚を高め資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/3 (水)	講話 「教職員への期待」 「教職員のサービス」 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」 講話 「人権教育の実践」	県教委教育次長 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	4/25 (木)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 講話 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「食に関する指導について」 「学校給食の役割」 「調理従事者への衛生管理指導」 説明 「課題研究の進め方」	総務課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第3日	6/10 (月)	講話 「いじめや不登校の早期解決と予防」 「学校職員のサービスと勤務」 「健康教育における食育・学校給食」 講話・演習 「学校給食管理と給食業務」 研究協議 「研究計画の検討」	小・中学校栄養教諭 教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第4日	7/4 (木)	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:指定する調理場
第5日	8/12 (月)	講話 「情報モラル」 「特色ある給食の工夫」 「学校給食の衛生管理」 講話・演習 「年間献立計画と献立作成の工夫」	小・中学校栄養教諭 県立学校栄養教諭 県生活衛生課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

第6日	8/22 (木)	講話・実習 「調理技術の向上」 講話・研究協議 「家庭と連携した食育の推進」 講話 「授業への参画(1)」	民間企業関係者 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第7日	9/30 (月)	講話・演習 「児童生徒の内面理解とかかわり方」 研究協議 「課題研究の中間報告」 講話・研究協議 「授業への参画(2)」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第8日	10月	講話 「教育課程と学校給食」 講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 会場:指定する学校会場
第9日	11/15 (金)	講話 「食に関する指導に係る年間指導計画の充実」 研究協議 「学校栄養職員が参画した授業」 講話 「食生活に関する個別指導」 講話・研究協議 「授業への参画(3)」	小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第10日	2/4 (火)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「学校栄養職員2～5年目研修について」 講話 「これからの学校栄養職員に期待すること」 講話 「閉講に当たって」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター

- 付 記
- ・第4日の会場、第8日の期日と会場については、追って通知します。
 - ・センター等が行う研修のほかに、校内研修を15日間実施するものとします。
 - ・校内研修の実施に当たっては、別紙「新規採用学校栄養職員研修年間研修計画」を参照してください。

教職 2 ～ 5 年目研修（高等学校、特別支援学校）
【教職 2 年目に該当する教員対象】

- 1 目的 教職 5 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付けるために、教職 2 年目より計画的かつ主体的に教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職 2 年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/10 (火)	開講あいさつ ----- 【高等学校】 講話 「発達障害の理解と支援の 在り方」 研究協議 「生徒指導上の諸問題」 研究協議 「自主研修計画の発表」 ----- ※持参物 自主研修の目標 自主研修年度別計画書	【特別支援学校】 講話 「学習指導、児童・生徒指導 の充実に向けて」 研究協議 「自主研修計画の発表と実践 上の課題」 実践発表 「日常における学習指導の取 組」 ----- 特別支援学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 ----- 最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者 ----- 各研修場所
第 3 日	5 年 目	人権教育 ----- 【高等学校】 ホームルーム経営 教科別分科会 ----- ※持参物 選択研修報告書	【特別支援学校】 学級・ホームルーム経営 発達障害 ----- 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日		【高等学校】 研究授業・授業研究、講話、 教科指導 「自主研修の成果発表」 ----- ※持参物 自主研修の目標 自主研修年度別報告書（4年度分）	【特別支援学校】 学習指導、児童・生徒指導 「自主研修の成果発表」 ----- 総合教育センター職員 【高等学校】 会場：県立高等学校 【特別支援学校】 会場：総合教育センター

付 記 ・センター等における研修のほかにも自主研修を実施するものとします。自主研修の実施に当たっては、「教職 2 ～ 5 年目研修の手引」を参照してください。

教職 2 ～ 5 年目研修（高等学校、特別支援学校）
【教職 5 年目に該当する教員対象】

- 1 目的 教職 5 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能を身に付けるために、教職 2 年目より計画的かつ主体的に教員としての資質を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職 5 年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」、「学業指導の充実に向けて」を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容		講師・助言者等/会場
第 1 日	2 年目 受講済	【高等学校】 講話、研究協議	【特別支援学校】 講話、研究協議、実践発表	特別支援学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年目 受講済	選択研修 最終ページを必ずお読みください。		各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	5/31 (金) 5 年目	講話 「5 年目教員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン (三期計画)」 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 【高等学校】 研究協議 「ホームルーム担任の実務」 <教科別分科会> 研究協議 「教科指導の在り方(1)」	【特別支援学校】 研究協議 「学級・ホームルーム担任の実務」 講話 「発達障害の理解」	県立学校教員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	11/5 (火)	【高等学校】 <教科別分科会> 講話・研究授業・授業研究 研究協議 「教科指導の在り方(2)」 「自主研修の成果発表」 ※持参物 自主研修の目標 自主研修年度別報告書 (4 年度分)		学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：各県立高等学校
	12/2 (月)	【特別支援学校】 研究協議 「学習指導、児童・生徒指導の在り方」 「自主研修の成果発表」 ※持参物 自主研修の目標 自主研修年度別報告書 (4 年度分)		総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・センター等における研修のほか自主研修を実施するものとします。自主研修の実施に当たっては、「教職 2 ～ 5 年目研修の手引」を参照してください。
 ・第 4 日の期日及び会場は追って通知します。

養護教諭 2 ～ 5 年目研修

【教職 2 年目に該当する養護教諭対象】

- 1 目的 経験5年目の段階に即応した知識・技能を身につけるために、2年目より計画的かつ主体的に養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/9 (月)	講話 「メンタルヘルスの理解と対応」 発表・研究協議 「自主研修の計画発表」	医療関係者 大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	2 ～ 4 年 目	選択研修 最終ページを必ずお読み下さい。	各研修担当者 会場：各研修場所

- 付 記 ・センター等が行う研修のほかに自主研修を実施するものとします。自主研修の実施に当たっては、「養護教諭2～5年目研修の手引」を参照してください。
- ・第3日・第4日は、5年目に、次の内容の研修を実施します。
 - 第3日 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」
 - 講話・協議 「5年目養護教諭に求められているもの」
 - 講話・演習・協議 「保健指導・保健学習の進め方」
 - 講話・演習 「保健室相談活動」
 - 第4日 講話・演習・協議 「保健室経営の課題と対応」
 - 研究協議 「自主研修の成果発表」
 - 講話 「10年目に向けて」

学校栄養職員 2 ～ 5 年目研修 【2年目に該当する学校栄養職員対象】

- 1 目的 学校栄養職員 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2 年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/9 (月)	講話 「2～5年目研修に当たって」	健康福利課職員 会場：総合教育センター
		講話・研究協議 「学校給食の栄養管理・衛生管理について」 研究協議 「自主研修計画の発表」	
第 2 日	2 ～ 4 年 目	選択研修 最終ページを必ずお読みください	各研修担当者 会場：各研修担当者

- 付 記
- ・センター等が行う研修のほかに自主研修を実施するものとします。自主研修の実施に当たっては、「学校栄養職員 2～5 年目研修の手引」を参照してください。
 - ・第 3 日、第 4 日は、5 年目に、次の内容の研修を実施します。
 - 第 3 日 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」
 - 講話・協議 「5 年目学校栄養職員に求められるもの」
 - 講話・演習・協議 「食に関する指導について」
 - 第 4 日 講話・演習・協議 「学校給食の管理について」
 - 研究協議 「自主研修の成果発表」
 - 講話 「10 年目に向けて」

学校栄養職員 5 年目研修

- 1 目的 5年目の段階に即応した学校栄養職員の職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、特に食に関する指導及び栄養管理・衛生管理保持のための資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 5年目及び6年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/3 (月)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 「子どもの心理とカウンセリング」 講話・研究協議 「5年目をむかえて」 講話 「衛生管理の充実」	総務課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	7/4 (木)	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:指定する調理場
第3日	10月	講話 「教育課程と学校給食」 講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:指定する学校会場
第4日	11/15 (金)	講話 「食に関する指導に係る年間指導計画の充実」 研究協議 「学校栄養職員が参画した授業」 講話・研究協議 「食生活に関する個別指導」	小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

付 記 ・第2日の会場、第3日の期日と会場については、追って連絡します。

教職 10 年目研修(高等学校、特別支援学校)

- 1 目的 教職 10 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職 10 年目に該当する教員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付 9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/20 (月)	研修オリエンテーション 講話 「10 年目教職員への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 ----- 【高等学校】 講話 「発達障害のある生徒への支援」 教科別分科会 「教科指導の工夫・改善Ⅰ」	県教委教育長 総務課職員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	6 月中	公開授業A 課題研究テーマ設定	所属校の教員 ----- 会場：所属校
第 3 日	7/23 (火)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 講話 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 児童・生徒指導、ホームルーム・学級経営に関する研修 Aコース 「保護者理解 ～“気になる保護者”とのつながりを求めて～」 Bコース 「生徒理解～思春期・青年期の特徴をふまえて～」 Cコース 「いじめの理解と対応」	大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	7/29 (月)	講話 「教育関係法規」 ----- 【高等学校】 「教科指導の工夫・改善Ⅱ」	県立学校教員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第5日	8/9 (金)	【高等学校】 「教科指導の工夫・改善Ⅲ」	学校教育課職員 総合教育センター職員
	8/26 (月)	【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善Ⅱ」	会場：総合教育センター
第6日	夏季休業中	社会体験研修 下記の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修担当者
		会場：各研修場所	
第7日	9/19 (木)	講話 「人権を尊重した教育活動の展開」	総務課職員 学校教育課職員
		【高等学校】 「教科指導の工夫・改善Ⅳ」	【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善Ⅲ」
第8日	9月 ～ 12月	異校種体験研修	各研修担当者
		会場：各研修会場	
第9日	6月 ～ 12月	選択研修 最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者
		会場：各研修会場	
第10日	1/6 (月)	【高等学校】 「教科指導の工夫・改善Ⅴ」	民間人 学校教育課職員
		【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善Ⅳ」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話 「今、教員に求められるもの」	

養護教諭 10 年目研修

- 1 目的 経験 10 年目に当たる養護教諭に対して、個々の能力・適性等に応じて研修を実施することにより、専門性の一層の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 10 年目及び 11 年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/20 (月)	講話 「10 年目教職員への期待」 説明 「とちぎの教育振興ビジョン (三期計画)」 講話 「発達障害のある幼児児童生徒への支援」 研修オリエンテーション 講話・研究協議 「養護教諭の職務と課題」 説明 「課題研究について」	県教委教育長 総務課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	7/4 (木)	講話 「学校教育目標と保健室経営」 講話・研究協議 「保健室経営における今日的課題」 研究協議 「課題研究計画の検討」 講話・実習 「救急処置 (心肺蘇生法を中心に)」	消防署職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	7/30 (火)	講話 「健康相談における関係機関との連携」 講話・研究協議 「配慮を要する児童生徒への対応」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	8/5 (月)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 演習・研究協議 「保健指導・保健学習の進め方」	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 5 日	8/9 (金)	講話 「教職員に対するメンタルヘルス」 「特別支援教育の理解」 「人権教育の推進」 講話・演習 「子どもの発達と心の成長—関係性 (間主観性) —」	医療関係者 大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 6 日	夏季休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修担当者 会場：各研修場所

第 7 日	11/15 (金)	講話・演習 「情報化への対応」 研究協議 「課題研究の検討」 講話 「保健室経営の実際」 研究協議 「保健室経営の課題と対応」	小・中学校養護教諭 県立学校養護教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 8 日	1/6 (月)	発表・研究協議 「課題研究のまとめ」 研修自己評価 講話 「今、教員に求められるもの」	大学等職員 小・中学校養護教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

教職 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職 20 年目の段階に即応した広い視点からの教員としての在り方について考え、学校における中核的リーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職 20 年目に該当する教諭及び養護教諭等。ただし教職 20 年目未満であっても、本年度中に 50 歳になる者を含む。
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場		
第 1 日	5/28 (火)	講話 「20 年目教職員への期待」	医療関係者 総合教育センター所長 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員		
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> <高等学校> 講話 「特別支援教育の推進」 講話 「本県高校教育の課題と今後の方向性」 </td> <td style="width: 50%; border: none;"> <特別支援学校> 講話 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」 </td> </tr> </table>		<高等学校> 講話 「特別支援教育の推進」 講話 「本県高校教育の課題と今後の方向性」	<特別支援学校> 講話 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」
		<高等学校> 講話 「特別支援教育の推進」 講話 「本県高校教育の課題と今後の方向性」		<特別支援学校> 講話 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」	
		講話 「教職員のメンタルヘルス」			
講話・演習 「学校組織マネジメント」					
			会場：総合教育センター		
第 2 日	6月 ～ 11月	課題研修 「教科指導・学習指導の充実」	勤務校の教員		
		「健康指導の充実」	会場：受講者の勤務校		
第 3 日	6月 ～ 12月	選択研修 最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者		
		会場：各研修場所			
第 4 日	11/19 (火)	講話 「学校における人権教育」 教科別分科会 講話・演習 「教育関係法規」	総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター		

新任免許外教科担任研修（中学校） 国語科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」 講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	6/14 (金)	講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話 「国語科の評価の在り方」 講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（3）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－国語編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用されている教科書と副教材、学校の年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校） 社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（3）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（4）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－社会編－（文部科学省 平成20年9月）、使用されている教科書と地図帳、資料集、学校の年間指導計画を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	講話 「数学科教育の在り方」 研究協議 「数学科指導上の諸問題」 講話・演習 「『数と式』領域の指導」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/14 (金)	研究協議 「数学科の授業の進め方」 講話・演習 「数学科教育における情報教育の在り方」 講話・演習 「『関数』領域の指導」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話・演習 「『図形』領域の指導」 講話・演習 「『資料の活用』の領域の指導」 講話・演習 「数学科の指導と評価の在り方」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説—数学編—（文部科学省 平成20年9月）、使用されている教科書を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実験 「実験観察器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第2日	6/14 (金)	講話・実験 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・実験 「該当学年の第1分野における観察・実験の基礎」 講話・実験 「該当学年の第2分野における観察・実験の基礎」	会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話・実験 「該当学年の第1分野における観察・実験の基礎」	総合教育センター職員
		講話・実験 「該当学年の第2分野における観察・実験の基礎」	会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－理科編－（文部科学省 平成20年9月）、使用されている教科書、白衣を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	講話 「新学習指導要項に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」 講話・実技 「音楽科の指導の在り方と教材研究（1）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		講話 「音楽科における評価の在り方」 講話・実技 「音楽科の指導の在り方と教材研究（2）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話・実技 「音楽科の指導の在り方と教材研究（3）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－音楽編－（文部科学省 平成20年9月）、教科書、担当学年の年間指導計画、アルトリコーダーを持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」 講話 「美術科教育の指導と評価」 講話・実技 「美術科教育の指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/14 (金)	講話・実技 「美術科教育の指導法（2）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話・実技 「美術科教育の指導法（3）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－美術編－（文部科学省 平成20年9月）、使用されている教科書と指導書及び副読本（資料集）、学校の年間指導計画、汚れても構わない服装（白衣や運動着等）を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 実技・講話 「体育実技指導の在り方(1)」 研究協議 「当面する体育指導上の問題点」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		実技・講話 「保健体育科における評価の在り方」 実技・講話 「体育実技指導の在り方(2)」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話・演習 「保健分野の指導法」 実技・講話 「体育実技指導の在り方(3)」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－保健体育編－（文部科学省 平成 20 年 9 月）、使用されている教科書と指導書及び副読本、学校の年間指導計画、運動着、体育館シューズを持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 実習・講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		実習・講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	実習・講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（3）」 研究協議 「今後の授業実践についての課題」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－技術・家庭編－（文部科学省 平成20年9月）、使用されている教科書と指導書及び副読本（資料集）、学校の年間指導計画、作業着を持参してください。

新任免許外教科担任研修（中学校）外国語（英語）科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 (1) 免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の①～⑤に該当する者は対象外とする。
①本年度の新規採用の者
②特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
③国語科の書写のみを担当している者
④保健体育科の保健分野のみを担当している者
⑤ティーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
(2) 免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
(3) 特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
(4) 該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (月)	講話 「英語指導の基礎・基本」 研究協議 「英語指導上の諸問題」 演習 「英語授業の在り方」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		研究協議 「英語授業の進め方」 講話・演習 「英語指導と評価の在り方」 講話・演習 「聞くこと・話すことの指導」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	7/5 (金)	講話・演習 「教材研究の進め方」 講話・演習 「読むこと・書くことの指導」 講話・研究協議 「ALTとのティームティーチングの在り方」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・中学校学習指導要領解説－外国語編－（文部科学省 平成20年9月）、学校の年間指導計画、使用されている教科書とその指導書及び解説書を持参してください。

ネクストステージ研修

- 1 目的 今日的な教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議、発表を通して、学校の教育活動推進の中核的存在に求められる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員(小学校20人、中学校12人、高等学校12人、特別支援学校4人 計48人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/21 (金)	講話 「これからの教職員に求められるもの」 講話 「本県の学校教育に求められるもの」 講話 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)の理解」 研修ガイダンス 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために(1)」	総務課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	7/8 (月)	講話・演習 「課題解決の方策を探るための論理的思考法」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために(2)」	民間企業関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	8/12 (月)	講話・演習 「学校組織マネジメント」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために(3)」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	9/17 (火)	講話・演習 「教師力の向上」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために(4)」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	10/4 (金)	講話 「ミドルリーダーに求められるもの」 研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために(5)」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	11/1 (金)	研究協議 「新しいとちぎの教育をつくるために(6)」 発表 「新しいとちぎの教育をつくるために」	県教委教育長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

産業教育基礎技術研修〔農業科〕

- 1 目的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 教職3年目に該当する農業科の担当教員
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/14 (金)	講話 「農薬の適正使用について」 講話・実習 「土壌中の硝酸態窒素の分析」	農業試験場職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター 及び農業試験場
第2日	9/26 (木)	講話・実習 「農業科指導上の諸問題」 講話・実習 「放射性物質の測定と放射性物質対策に関する試験研究」	農業試験場職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター 及び農業試験場

産業教育基礎技術研修〔工業科〕

- 1 目的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 教職3年目に該当する工業科の担当教員
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/14 (金)	講話・実習 「金属加工の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	9/26 (木)	講話・実習 「電気工事の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

産業教育基礎技術研修〔商業科〕

- 1 目的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 教職3年目に該当する商業科の担当教員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/14 (金)	講話・実習 『総合実践』における実務処理の指導法 「商業科の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	9/26 (木)	研究授業・授業研究 講話・演習 「マーケティング分野における指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場：県立学校

産業教育基礎技術研修〔家庭科〕

- 1 目的 産業教育の在り方及び専門科目の基礎的・基本的内容の指導法について理解を深め、産業教育担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 教職3年目に該当する家庭科の担当教員
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/28 (金)	研究協議 「家庭科指導上の諸問題」 講話・実習 「被服分野の指導法」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	9/26 (木)	講話・実習 「食分野の指導法」 研修協議 「言語活動を充実させた学習指導の工夫」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

英語授業力向上研修（高等学校）

- 1 目的 英語による言語活動を行うことが中心となった授業を実施するために必要となる英語授業力の向上を目指す。英語教育の充実に資するため、校内において中核的な役割を担う英語科教員の資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 下記の学校の英語科を担当する教員 1 人

宇高、宇南高、宇清高、宇中女高、宇工高、鹿高、鹿南高、今高、明峰高、石高、小南高、北桜高、
 栃高、栃農高、栃商高、翔南高、佐高、松桜高、足南高、足工高、真高、北陵高、芳星高、鳥高、
 大高、黒羽高、清峰高、黒高、矢高、高高 計30校

5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)

6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/7 (水)	研究協議 「新学習指導要領に基づく授業とは」 マイクロティーチング 演習 『英語で行う授業』について考える	学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	10/29 (火)	実践報告・研究協議 『英語で行う授業』についての実践報告 講話・演習 『授業は英語で行うことを基本とする』とは	大学等職員 学校教育課職員 ----- 会場：総合教育センター

付記 ・第2日の講話・演習『授業は英語で行うことを基本とする』とはの講師は、神奈川大学准教授
 久保野 雅史氏を予定しています。
 (予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

校内支援体制研修

- 1 目的 児童生徒をめぐる課題（いじめ、不登校、発達障害等）への対応を充実させるため、コーディネーションやチーム支援に関する研修を実施し、各学校における校内支援体制の整備や組織的対応の推進において中心的な役割を担う教員としての資質向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel.028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校
- 4 対象 各学校の児童・生徒指導の実態に応じて教育相談及び特別支援教育を推進し、校内支援体制の整備・充実に向けて中心的な役割を担う教員（教育相談係主任、特別支援教育コーディネーター、生徒指導主事など）

(表中の数字は割当人数)

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	合計
小学校	1	11	7	17	8	12	10	66
中学校	1	5	3	7	3	4	4	27
県立中学校	宇東高附中 佐高附中 矢東高附中							3
高等学校	宇高 宇東高 鹿南高 今高 石高 栃工高 足南高 足工高 真女高 茂高 矢高 高高 宇商高(定) 学悠館高(定)							14

*本研修は、全校種（小・中・高・特）を対象として平成 23 年度から 5 年間で実施する。年度毎に学校を割振り、各学校 1 人に対して実施する。

- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/11 (火)	講話 「児童生徒支援の考え方」	大学等職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
		講話・演習 「コーディネーターの役割と資質」 講話・演習 「コンサルテーションの考え方・進め方」	
第2日	6/28 (金)	講話・演習 「コーディネーションの考え方・進め方」	大学等職員 会場:総合教育センター
第3日	8/22 (木)	実践発表 「校内支援体制の充実を目指して」 研究協議 「校内における組織的対応の現状と課題(1)」	小・中学校教員 県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第4日	11/28 (木)	研究協議 「校内における組織的対応の現状と課題(2)」 講話 「今後の取組に向けて」	学校教育課職員 特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター

教育相談指導者養成研修（高等学校）

- 1 目的 県立高等学校の教育相談活動の充実に資するため、校内において中核的な役割を果たすとともに、地域において指導的な役割を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(TEL 028-665-7211)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 今後県内で教育相談活動を推進する教員で、原則として、教職5年目研修及び教育相談基礎研修を修了している者。
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/24 (金)	講話 「教育相談の現状と課題」 講話・演習 「学校におけるチーム支援」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	6/18 (火)	演習 「カウンセリング演習(1)」 演習 「カウンセリング演習(2)」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第3日	8/8 (木)	講話 「教育相談と危機管理」 講話 「カウンセリングマインド」 ※初任者研修(高等学校・特別支援学校)への参加 演習 「カウンセリング演習の進め方」 ※初任者研修(高等学校・特別支援学校)への参加	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第4日	9/12 (木)	講話・演習 「コンサルテーションの考え方・進め方」 講話 「カウンセリングと教育相談」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第5日	9/19 (木)	講話・演習 「Q-Uの活用」 講話 「校内における生徒のアセスメント」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第6日	10/25 (金)	講話・演習 「保護者との連携」 研究協議 「事例研究」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

特別支援教育推進者研修（高等学校）

- 1 目的 高等学校における特別支援教育の推進者としての職務について理解を深め、担当者としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 1)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 今年度の特別支援教育コーディネーター。ただし、これまでに新任特別支援教育コーディネーター研修（高等学校）、特別支援教育推進者研修（高等学校）を受講した者を除く。
(定員 40 人)
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/27 (月)	講話 「高等学校における特別支援教育」 講話 「コーディネーションの進め方」 講話 「支援が必要な児童生徒の理解と対応」 ※新任特別支援教育コーディネーター研修（小・中学校） と合同	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第 2 日	10/11 (金)	実践発表 「中高連携の実際」 研究協議 「事例研究」 ※新任特別支援教育コーディネーター研修（小・中学校） と合同	中学校教員 高等学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

特別支援学校新任教員研修

- 1 目的 特別支援学校における教育や障害についての基礎的知識の習得を図り、特別支援学校教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(TEL 028-665-7210)
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 今年度、特別支援学校に初めて着任した教諭
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/24 (金)	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		講話 「特別支援学校における教育について」	
第 2 日	9/30 (月)	講話 「障害のある児童生徒の理解と支援」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		講話 「個別の指導計画について」	
第 2 日	9/30 (月)	講話 「保護者との連携」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		研究協議 「個別の指導計画に基づいた指導の実際と課題」	

職業教育指導力向上研修

- 1 目的 高等部卒業後の職業的自立の実現を目指した指導について、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0)
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 特別支援学校高等部において職業教育に関連の深い各教科や各教科等を合わせた指導等において、その指導計画の作成や指導の中心となる教員(各校1人 定員 13人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/4 (木)	講話 「本県における職業教育の推進」 「職業教育の充実に向けて」 実践発表 「福祉科の指導について」 講話 「就労支援の実際」	県立学校教員 特別支援教育室職員 栃木障害者職業センター職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	10/15 (火)	現地研修 「就業体験の実際」 実践発表 「本校の職業教育について」	民間企業関係者 特別支援学校教員 ----- 会場:特別支援学校他
第3日	12/9 (月)	研究協議 「高等部における職業的自立を目指した指導の実際」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

自立活動指導者研修

- 1 目的 自立活動の指導に関する総合的・実践的な知識・技能の習得を図り、自立活動の指導充実における指導的役割を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 自立活動の指導充実を図る上で指導的役割を担う教員（各校 1 人）。平成 23 年度以降に本研修を受講したものを除く。（定員 15 人）
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0（受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)と「特別支援学校教育課程編成の手引〔小学部・中学部〕」（栃木県教育委員会）を毎回持参してください。

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/21 (金)	講話 「障害のとらえ方と自立活動」 「自立活動における個別の指導計画に基づく指導と評価」 実践発表 「自立活動の指導充実をめざした取組の実際」	特別支援学校教員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第 2 日	10/29 (火)	実践発表 「自立活動の指導に必要な子どもの見方・かかわり方」 研究協議 「自立活動の指導の実践状況及び推進上の課題①」	特別支援学校教員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター
第 3 日	1/28 (火)	研究協議 「自立活動の指導の実践状況及び推進上の課題②」	総合教育センター職員 会場:総合教育センター

校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 校長
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/10 (金)	講話・研究協議 「教職員評価制度について」 講話 「危機管理」	大学等教員 教職員課職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記 ・講師は、九州大学大学院人間環境学研究院教授 元兼 正浩氏を予定しています。なお、講話は小・中学校と合同で行います。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

新任校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、校長としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/22 (月)	講話 「新任校長への期待」 「人権教育と校長の役割」 講話 「校長の使命と職務」 講話 「学校経営に関する諸課題－指導関係－」 「学校経営に関する諸課題－サービス関係－」 ※持参物 教育関係職員必携 24	県教委教育次長 県立学校教員 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	6/17 (月)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「学校の財務と事務室との連携」 講話・演習 「学校経営ビジョンの構築と学校経営」 研究協議 「学校経営上の諸課題」	県立学校職員 総務課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

教頭 2 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教頭経験2年目に該当する者
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/10 (月)	学校組織マネジメント7 講話・演習 「教職員評価制度を活用した人材育成」 講話 「特別支援教育」 講話 「教職員のメンタルヘルスケア」	県立学校教員 精神保健福祉センター職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	8/5 (月)	学校組織マネジメント8 講話・演習 「学校評価を活用した組織の活性化」 講話 「学校の財務」 学校組織マネジメント9 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践上の課題」	総務課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	11/22 (金)	学校組織マネジメント10 発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「管理職としてのリーダーシップ」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

新任教頭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/23 (火)	講話 「新任教頭への期待」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 講話 「教頭の職務と学校経営」 講話・演習 「教頭の職務と人事管理」 研修オリエンテーション ※持参物 教育関係職員必携24	県教委教育次長 総務課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	8/8 (木)	学校組織マネジメント1 講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	8/23 (金)	講話 「教頭の役割」 学校組織マネジメント2 講話・演習 「学校のミッションと現状分析」 学校組織マネジメント3 講話・演習 「人材育成」	県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第4日	11/26 (火)	講話 「学校における人権教育の推進と教頭の役割」 学校組織マネジメント4 講話・演習 「危機への対応と教頭の役割」 学校組織マネジメント5 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」 ※持参物 人権教育推進の手引 (平成25年4月 栃木県教育委員会)	総務課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講話・演習「学校における組織マネジメント」の講師は、兵庫教育大学大学院 教授 浅野 良一氏を予定しています。
 (予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

新任主幹教諭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 主幹教諭としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任主幹教諭
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/17 (金)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「主幹教諭への期待」 講話 「校長が期待する主幹教諭像」 事例発表 「主幹教諭としての実践」 講話・演習 「学校組織マネジメント(1)」	県立学校教員 総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	12/3 (火)	講話・演習 「学校組織マネジメント(2)」 講話 「主幹教諭の役割」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講話「主幹教諭の役割」の講師は、国土館大学教授 北神 正行 氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

新任教務主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 学校教育の当面する諸課題と教務主任の職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教務主任。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 第1日 13:00～16:00 (受付12:30～13:00)
第2日・第3日 9:00～16:00 (受付 9:00～ 9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場				
第1日	5/24 (金)	講話 「教務主任の職務」 研究協議 「執務上の課題」	県立学校教員 ----- 会場：総合教育センター				
第2日	6/18 (火)	<table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black; padding-right: 5px;"> <高等学校> 講話 「特別支援教育の概要」 講話 「高等学校の諸課題 －指導関係－」 </td> <td style="width: 50%; padding-left: 5px;"> <特別支援学校> 講話 「特別支援学校の諸課題 －指導関係－」 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-top: 1px dashed black; padding-top: 5px;"> 講話・演習 「県立学校の諸課題－サービス関係－」 </td> </tr> </table>	<高等学校> 講話 「特別支援教育の概要」 講話 「高等学校の諸課題 －指導関係－」	<特別支援学校> 講話 「特別支援学校の諸課題 －指導関係－」	講話・演習 「県立学校の諸課題－サービス関係－」		教職員課職員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 ----- 会場：総合教育センター
<高等学校> 講話 「特別支援教育の概要」 講話 「高等学校の諸課題 －指導関係－」	<特別支援学校> 講話 「特別支援学校の諸課題 －指導関係－」						
講話・演習 「県立学校の諸課題－サービス関係－」							
第3日	11/14 (木)	講話・演習 「学校組織マネジメントの手法を生かした学校評価」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター				

付 記 ・第1日の午前は、第1回県立学校教務主任連絡協議会（学校教育課主催）が実施されます。

新任学年主任研修（高等学校）

- 1 目的 学年主任の職務・役割、学校教育の諸問題、学年経営上の課題について理解を深め、学年主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 新任学年主任。ただし、これまでに、この研修を受講したものは除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/20 (木)	講話 「学年主任の職務」	県立学校教員 総合教育センター職員
		事例発表 「本校における学年経営」 講話・演習 「組織的な学年経営を目指して」	

新任生徒指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 生徒指導主事の職務・役割、生徒指導上の諸問題等についての理解を深め、生徒指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任生徒指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時間 第1日9:30～12:30(受付9:00～9:30)
第2日9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/17 (月)	講話 「児童・生徒指導の意義と生徒指導主事の役割」 研究協議 「生徒指導上の課題と取組」	学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		説明 「とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）」 講話 「不登校の理解と支援」 講話・演習 「ネットトラブルの予防と対策」 事例研究 「組織的な指導体制の在り方」 講話 「生徒指導主事の職務の実際」	総務課職員 県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の午後は、第1回県立学校生徒指導主事連絡協議会（学校教育課主催）が実施されます。

新任進路指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 進路指導主事の職務・役割、進路指導の現状と課題等について理解を深め、進路指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任進路指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/7 (金)	講話 「キャリア教育と進路指導」 事例発表 「進路指導主事としての実践」 研究協議 「進路指導の実際と課題」	県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

新任栄養教諭研修

- 1 目的 栄養教諭としての心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任栄養教諭
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (木)	講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭研修について」 講話 「学習指導(1)」 講話 「栄養教諭の服務」	教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	6/11 (火)	説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 講話・演習 「保護者との連携を深めるために」 講話・研究協議 「学習指導(2)」 研究協議 「課題研究計画の検討」	総務課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	8/5 (月)	講話・演習 「健康の保持増進と健康教育」 講話・研究協議 「学習指導(3)」	大学等職員 健康福利課職員 ----- 会場：総合教育センター
第4日	10月	講話 「教育課程と学校給食」 講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・研究協議 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 ----- 会場：指定する学校会場
第5日	2/3 (月)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第4日の期日と会場は、追って通知します。

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 人権教育主任等(24人)。ただし、平成24年度までに同和教育研修、人権教育研修、人権教育指導者専門研修のいずれかを受講した方は受講できません。
*割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。
(実施日、研修内容は同じです)

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	小計	合計
小学校					1	1	1	3	24
中学校	1	1	1	1				4	
高等学校 特別支援学校 県立中学校	宇中女高、宇商高、鹿商工高、小南高、小城南高、学悠館高、翔南高、佐東高、清風高、真高、黒羽高、拓陽高、さくら高、のざわ特校、わかくさ特校、南那須特校、宇東附中						17		

5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)

6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/17 (月)	開講式 講話 「本県の人権教育の在り方」 講話 「人権教育の視点」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」 研究協議 「人権教育を推進するために」 ※持参物 「人権教育推進の手引 (平成25年4月 栃木県教育委員会)」	大学職員等 総務課職員 市町教育委員会職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	A 6月 B 7月	現地研修 「同和問題を考える」 視察 講話・体験発表 「差別解消への道」 情報交換 「差別解消に向けて」 *A・Bどちらか選択になります。	団体職員 総務課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：市町
第3日	7/22 (月)	説明 「参加体験型学習について」 演習 「参加体験型学習から学ぶ人権教育～ワークショップのススメ～」 演習 「ファシリテーターを体験しよう」	生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第 4 日	8月 上旬	現地研修 「人権意識を高めよう～施設の見学をとおして～」	施設職員 総合教育センター職員 ----- 会場：各施設
第 5 日	8/26 (月)	講話 「プログラム・指導案立案のポイント」 演習 「多様な学習方法を取り入れた人権学習を企画しよう①～指 導案をつくろう～」	生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 6 日	9/10 (火)	演習 「多様な学習方法を取り入れた人権学習を企画しよう②～指 導案の発表・講評～」 講話 「共に生きる社会づくり」 閉講式	大学等職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師、第2日・第4日の日程等が決定しましたら、とちぎレインボーネット（総合教育センター生涯学習部ホームページ）に掲載いたします。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

新任係長級学校栄養職員研修

- 1 目的 係長級に即応した学校栄養職員としての職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、学校給食の中核的職員としての意識の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任主査に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/4 (木)	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「係長級学校栄養職員としての役割」	共同調理場長 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する調理場
第2日	10月	講話 「教育課程と学校給食」 講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 小・中学校栄養教諭 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する学校

付 記 ・第1日の会場、第2日の期日と会場については、追って通知します。

学校図書館研修

- 1 目的 学校図書館の在り方について、基礎的な理論と実践的な内容・方法を理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校図書館に関わる教職員(定員 100人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	10/21 (月)	講話 「これからの学校図書館の在り方」 演習 「学習活動を支える学校図書館」 〈分科会テーマ〉 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A: 学校図書館運営の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用指導の在り方 ・図書委員会の活動の推進 ・ボランティアとの連携 等 <p>B: 「言語活動の充実」を支える学校図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習情報センターとしての活用 ・読書センターとしての活用 等 <p>C: 学校図書館の環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館のレイアウト ・季節ごとのディスプレイ ・利用しやすい掲示の工夫 等 <p>D: 読書活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書ゲームを生かした学習指導 ・読書へのアニメーションの演習 ・読み聞かせの基本的な技能 等 </div>	県外高等学校司書 小学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場: 総合教育センター

付 記 ・午後の演習は、選択となります。各分科会の詳しい内容と選択の仕方については、直接受講者に連絡します。

国語専門研修

- 1 目的 国語科の授業における指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員(定員 60人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/7 (水)	講話 「文章表現における相手意識の表出と書くことの指導」 研究協議 「国語科の授業の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

講師は、宇都宮大学 森田香緒里准教授を予定しています。

社会、地歴公民専門研修 ～裁判員制度を授業でどう扱うか～

- 1 目的 裁判所職員による講話や裁判の傍聴や法廷の見学をとおして、我が国の裁判制度について学ぶとともに、授業での取扱い方についての理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 社会科、地歴公民科を担当する教員(定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/20 (火)	講話 「我が国の裁判員制度について」 裁判傍聴または法廷見学 研究協議 「社会、公民科における裁判員制度を取り上げた授業づくり」 ※持参物 自校で使用している教科書、資料集など	裁判所職員 総合教育センター職員
			会場：宇都宮地方裁判所 及び栃木県庁研修館

付 記 ・集合時間、場所等については、受講者に直接連絡します。

算数専門研修 ～小・中の連携～

- 1 目的 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、特に小中の連携に視点を当てながら、授業の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、特別支援学校(小学部)
- 4 対象 算数科を担当する教員(定員 15人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/7 (水)	講話 「本県児童生徒の現状と課題」 「小中連携の取組」 研究協議 「ビデオによる授業研究」	小・中学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

数学専門研修（中） ～小・中の連携～

- 1 目的 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、特に小中の連携に視点を当てながら、授業の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校(中学部)
- 4 対象 数学科を担当する教員(定員 15人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/7 (水)	講話 「本県児童生徒の現状と課題」 「小中連携の取組」	小・中学校教員 総合教育センター職員
		研究協議 「ビデオによる授業研究」	会場：総合教育センター

数学専門研修（高） ～数学的活動を工夫した授業～

- 1 目的 数学的活動の理解を深めるとともに、指導力の向上と授業の工夫を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 数学科を担当する教員(定員 20人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/7 (水)	講話 「数学的活動の充実を図る学習指導」 実践発表・研究協議 「数学的活動を工夫した授業」 ※持参物 高等学校学習指導要領解説 数学編 (文部科学省)	総合教育センター職員 ----- 会場: 総合教育センター

理科専門研修

～地学分野の指導法（3）～

- 1 目的 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、中学校理科第2分野の地学的領域や高等学校の科目「地学基礎」においてよりよい授業を実践するために、観察・実験を中心に指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 理科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/22 (木)	講話・実習 「気象観測データを利用した観察・実験の指導法」	地方気象台職員 総合教育センター職員
		講話・実習 「気象衛星画像を利用した観察・実験の指導法」	会場：総合教育センター

生活専門研修

～知的な気付きを生み出す体験とは～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 教員(定員 20人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/1 (木)	講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」	総合教育センター職員
		演習・協議Ⅰ 「具体的な活動や体験を通した児童理解～学校探検の擬似体験をしよう～」	
		演習・協議Ⅱ 「知的な気付きを生み出す価値ある体験とは」	会場：総合教育センター

付 記 ・小学校学習指導要領解説(生活編)及び自校の年間指導計画(生活科)を持参してください。

音楽専門研修 ～鑑賞指導の工夫～

- 1 目的 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 音楽科、芸術科音楽を担当する教員(定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/23 (火)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」 演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	大学職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学准教授 小原 伸一氏を予定しています。

(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

※受講対象者：平成 23、24 年度の音楽専門研修を受講した方は除きます。

図工、美術専門研修

～造形活動の理論と実際・描画材料編～

- 1 目的 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、指導力向上のために、各学校における水彩絵の具やクレヨン、パステル等の描画材料の効果的な活用の仕方を演習を通して習得する。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員(定員 20人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/25 (木)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その1」	ぺんてる株式会社 開発部専門職員他 会場：総合教育センター
		講話・研究協議・実習 「水彩絵の具の基礎・その1」	
第2日	7/26 (金)	講話・研究協議・実習 「固定描画材の基礎・その2」	株式会社サクラクレパス 商品開発部参事他 会場：総合教育センター
		講話・研究協議・実習 「水彩絵の具の基礎・その2」	

付 記 ・創作活動のできる服装(白衣、エプロン等)、手拭きタオルを持参して下さい。

保健体育専門研修 I ～初歩から学べるダンス指導～

- 1 目的 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、ダンスのよさや楽しさを味わい、主体的に表現する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 ダンスの指導の在り方を学びたい男性教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/26 (月)	講話 「ダンスの指導」	県立学校教員
		実技 ・フォークダンスの指導 ・現代的なリズムのダンス指導 ・創作ダンスの指導	
			会場：総合教育センター

付 記 ・運動のできる服装、体育館シューズ、タオル、着替え、飲み物を持参してください。

保健体育専門研修 II ～保健の授業に役立つ実践編～

- 1 目的 新学習指導要領を踏まえたこれからの保健の授業の在り方を学び、指導力を向上させるために事例を通して実践的理解を深める。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 保健体育科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/7 (水)	講話 「保健の授業の基本」	文部科学省教科調査官
		演習 「指導方法の工夫」	
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、文部科学省教科調査官 森 良一氏を予定しています。

(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

技術分野専門研修 ～効果的な題材と指導力の向上～

- 1 目的 技術・家庭科（技術分野）の学習内容「A 材料と加工に関する技術」と内容「C 生物育成に関する技術」においてよりよい授業を実践するために、協議や実習を通して指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/26 (月)	講話 『「A 材料と加工に関する技術」の指導について』 研究協議・演習 「題材の検討と指導の工夫」 実習 「授業に役立つ実技指導（1） ～アイデアを共有して、アクリル材料で製作しよう～」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	8/27 (火)	講話 『「C 生物育成に関する技術」の指導について』 研究協議・演習 「題材の検討と指導の工夫」 実習 「授業に役立つ実技指導（2） ～ペットボトルで二十日大根を栽培しよう～」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・「学習指導要領解説 技術・家庭科編」及び「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校 技術・家庭）」を持参してください。
- ・作業しやすい服装等を用意してください。

家庭、家庭分野専門研修 ～小・中・高のつながりを重視した題材研究～

- 1 目的 効果的に学習目標を達成できる題材について、小・中・高における学びのつながりを踏まえた協議や演習を通して理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 家庭科、技術・家庭科(家庭分野)を担当する教員(定員 8人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/25 (木)	講話 「小・中・高における家庭科の学びの理解」	小・中学校教員 総合教育センター職員
		研究協議 「家庭科指導上の課題」 演習 「被服題材の検討」	

英語専門研修

～授業を英語で行うための工夫～

- 1 目的 生徒の言語活動が中心となった授業を英語で行うためにはどのような指導法があるのかについて、研究協議や講話を通して理解を深め、授業指導力を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 英語科を担当する教員(定員 30名)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/8 (木)	研究協議 「生徒の言語活動が中心となった授業を英語で行うため には」 講話 「授業を英語で行うための工夫」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「授業を英語で行うための工夫」の講師は、駒沢女子大学教授 太田 洋氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

道徳専門研修 ～道徳の授業づくり～

- 1 目的 道徳の時間の特質や基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて、演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 教員(定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/29 (月)	講話・研究協議 「道徳の時間の指導の現状と課題」 ・道徳の時間の特質 ・基本的な指導過程の見直し ・ねらいに迫るためのポイント 研究協議・演習 「道徳の時間の授業づくり」 ・指導案の作成 ・模擬授業を通しての学び	小学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・小学校(または中学校)学習指導要領解説(道徳編)及び自校の年間指導計画(道徳)、普段使用している副読本を持参してください。

総合的な学習の時間専門研修 ～総合的な学習の時間の授業づくり～

- 1 目的 総合的な学習の時間の特質や基本的な指導過程について、講話及び授業研究を通して理解を深め授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 総合的な学習の時間を担当する教員(定員 20人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	11/21 (木)	研究協議 「総合的な学習の時間の指導上の課題」 授業参観 研究協議 「総合的な学習の時間をより充実させるためには」 ・児童生徒への支援の仕方から ・年間指導計画から	総合教育センター職員 ----- 会場：指定する会場校

- 付 記
- ・小学校(または中学校)学習指導要領解説(総合的な学習の時間編)及び自校の年間指導計画(総合的な学習の時間)を持参してください。
 - ・会場については、追って通知します。

I C T 活用研修 I ～エクセル初級～

- 1 目的 エクセルの関数を利用して、各種帳票の出力や成績処理等の校務を効率的に処理できるようにする。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 エクセルを基礎から学びたい教職員(班定員 35人×2班)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	A班 10/25 (金)	講話・演習 「校務に活かすエクセル活用法」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	B班 10/29 (火)		

- 付記
- ・研修は同じ内容で2回実施します。
 - ・A班またはB班のどちらか希望する班を「平成25年度 専門研修2受講者推薦名簿」の「備考」の欄に記入の上、申し込んでください。なお、人数の関係で班の変更をお願いする場合があります。

I C T 活用研修 II ～エクセルマクロ入門～

- 1 目的 エクセルのマクロを利用して、各種帳票の出力やアンケート処理等の校務を効率的に処理できるようにする。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 エクセルのマクロを基礎から学びたい教職員(班定員 35人×2班)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	A班 11/11 (月)	講話・演習 「エクセルマクロ入門」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	B班 12/3 (火)		

- 付記
- ・研修は同じ内容で2回実施します。
 - ・A班またはB班のどちらか希望する班を「平成25年度 専門研修2受講者推薦名簿」の「備考」の欄に記入の上、申し込んでください。なお、人数の関係で班の変更をお願いする場合があります。

I C T 活用研修Ⅲ ～パワーポイント～

- 1 目的 パワーポイントの基本的な操作方法を身に付けることができるようにするとともに、パワーポイントを用いて、授業に効果的な教材を作成できるようにする。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 パワーポイントを基礎から学びたい教職員(定員 35人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/30 (月)	講話・演習 「パワーポイントの基本操作」	総合教育センター職員
		講話・演習 「パワーポイントで教材作成」	会場：総合教育センター

養護教諭専門研修Ⅰ

～心のケアと養護教諭の役割～

- 1 目的 子どもの心のケアに関する問題について、適切に対応できる指導力を身につける。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 養護教諭・養護助教諭(定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/23 (火)	講話・演習 「心のケアの理論とストレスマネジメント」 研究協議 「子どもの心のケア」 ～養護教諭としてのかかわりについて～	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記 ・講師は、静岡大学准教授 小林 朋子氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

養護教諭専門研修Ⅱ

～心身の健康問題への支援～

- 1 目的 養護教諭を中心とした学校保健コーディネーターの役割を学び、校内連携を図るための指導力を身につける。また、執務に必要なエクセルの活用法を習得する。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 養護教諭・養護助教諭(定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/22 (木)	講話 「児童相談所の現状と教育的課題」 研究協議 「保健室の役割と校内連携の在り方」 講話・演習 「保健室でのエクセル活用法」	中央児童相談所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

小学校理科観察実験研修〔初級〕

- 1 目的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方などを身に付けたい教員(定員 30人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/29 (月)	講話・実習 「火の扱い、危険防止に関すること」 ・アルコールランプ ・ガスバーナー 「気体の発生について」 ・気体の発生装置の製作 ・薬品の扱い、酸素の発生 「理科室経営について」 「電気について」 ・電気の通り道(3年) 「星座の観察について」 ・月と星(4年) 「生物の観察について」 ・動物の誕生(5年) ・生物と環境(6年) ・顕微鏡の操作	小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：県内小学校

- 付 記
- ・実験衣(白衣等)、手拭きタオル、上履きを持参してください。
 - ・学校で使用している教科書、児童用の顕微鏡を持参してください。
 - ・会場等は決定次第センターホームページにてお知らせいたします。

小学校理科観察実験研修〔中級〕

- 1 目的 小学校理科における観察、実験に関する実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 観察、実験で扱う器具の効果的な活用の仕方や日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、より実践的、応用的な指導技術を学びたいと考えている教員(定員 60人)

	上都賀	塩谷南那須	那須	河内	芳賀	下都賀	安足	計	合計
小学校	28			28				56	60
	特別支援学校小学部							4	

5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)

6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	付記に記載	講話・実習 「振り子の実験」 ・振り子の運動(5年) 「気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み(6年) ・人の体のつくりと働き(6年) ・生物と環境(6年) 「理科室経営について」 「プラネタリウムソフトの活用」 ・月と星(4年) 「電気について」 ・電気の利用(6年)	民間人 小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：付記に記載

付記 ・地区割当及び会場地区は次の通りです。

開催期日	地区割当	会場地区(学校名)
8月8日(木)	河内・芳賀・下都賀・安足	芳賀
8月9日(金)	上都賀・塩谷南那須・那須	上都賀

・実験衣(白衣等)、手拭きタオル、上履きを持参してください。

環境学習プログラム研修

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員(定員 30人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/2 (火)	講話 「新しい環境教育の展開」 実習①(下記のいずれかを選択) A「『風・光』に関する環境学習プログラム」 B「『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		実習②(下記のいずれかを選択) A「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B「『ごみ』に関する環境学習プログラム ～身の回りのリサイクル～」 実習③(下記のいずれかを選択) A「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム」	小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	8/7 (水)	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～日光の自然を知ろう～」	日光自然博物館職員 総合教育センター職員 ----- 会場：日光方面

- 付 記
- ・第1日の講話「新しい環境教育の展開」の講師は、作新学院大学女子短期大学部教授 青木 章彦氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)
 - ・栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」に関する講話、実習等を行います。平成25年3月に改訂された幼稚園・小学校編の中にある新しいプログラムも紹介します。
 - ・第3日の日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

ネットワーク研修

- 1 目的 基本的なネットワークの仕組みや設定、ネットワークの有用性とその活用方法についての理解を深め、パソコン教室等のネットワーク担当者としての資質や能力の育成を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 パソコン教室等のネットワーク管理に携わる教職員(定員 20人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/20 (木)	講話 「ネットワークの基礎知識」 講話・演習 「Windows Server 2008 によるサーバーの運用・管理」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記
- ・この研修では、クライアント・サーバー型ネットワークの構築と、パソコン教室等におけるネットワークの基礎的な運用・管理について研修します。(昨年度、ネットワーク研修で実施した内容とほぼ同じです。)
 - ・研修にはWindows Server 2008を使用します。
 - ・eラーニングによる事前研修を予定しています。

学校ホームページ構築研修

- 1 目的 NetCommons による学校ホームページの新規構築に必要な各種設定についての理解を深めるとともに、学校ホームページ担当者としての資質や能力の育成を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校 種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 学校ホームページの運営業務に関わる教職員 (定員 30 人)
- 5 時 間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	11/25 (月)	講話・演習 「NetCommons の基本操作」	民間企業関係者 総合教育センター職員
		講話・演習 「NetCommons の各種モジュールの設定方法」	会場：総合教育センター
第 2 日	12/13 (金)	講話・演習 「NetCommons を用いた学校ホームページの運用管理」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・バージョンアップについての研修は行いません。
 - ・都合により、NetCommons のバージョンを変更することがあります。
 - ・10 月下旬に e ラーニングによる事前研修を予定しています。詳細はセンターホームページの教職員研修のページにある受講者への連絡を御覧ください。

校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕

- 1 目的 授業の見方や授業研究会の進め方等について、講話及び演習を通して理解を深め、校内研修の活性化を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 校内授業研究会の企画・立案を担当する教諭。また、授業研究会の在り方について学びたいと考えている教諭等。(定員 40人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/20 (木)	講話・演習 「校内研修の活性化に向けて～授業研究会の在り方～」 演習 「模擬『授業研究会』」 講話 「効果的な授業研究会の在り方Ⅰ」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		校内研修実践研究 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者は第1日の講話・演習を受けて、各勤務校で研究授業及び授業研究会を実施し、その状況（工夫した点や苦労した点など）をまとめ、第2日に持参する。 ・全職員での授業研究会の実施が難しい場合は、小グループの実施でよい。 ・実施する研究授業は、すでに予定されているものでよい。 </div> <p>*事前に相談し、受講者の学校にセンター職員が出向き、研修の支援・参観をします。</p>	総合教育センター職員 会場：各学校
第2日	10月 ～ 11月	研究協議 「授業研究会運営上の課題」 授業参観 演習 「授業研究会」 講話 「効果的な授業研究会の在り方Ⅱ」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>*受講者の学校へ出向き授業参観後、授業研究会を行います。</p> </div>	総合教育センター職員 会場：指定する学校会場

- 付記
- ・第1日の講話「校内研修の活性化に向けて～授業研究会の在り方～」の講師は、宇都宮大学教授 松本 敏氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)
 - ・第2日の期日及び会場は、受講者の所属する学校から選ばせていただきますので、第1日以降に直接連絡します。
 - ・演習及び研究協議は、全校種混合のグループで実施する予定です。

産業教育専門研修〔農業科〕

- 1 目的 産業教育（農業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容及び先端技術等の指導法について理解を深め、産業教育（農業科）担当教員としての教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 農業科を担当する教員（定員 14人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/13 (金)	講話・見学 「これからの学校農場経営 ～バイオマス循環利用と食糧生産～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：宇都宮大学附属農場
第 2 日	1/14 (火)	講話・見学 「果樹の剪定について」	県農業試験場職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター 及び県農業試験場

産業教育専門研修〔工業科〕

- 1 目的 産業教育（工業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（工業科）担当教員として実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 工業科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/22 (木)	講話・実習 「木造建築物の施工と耐震設計の指導法（1）」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：県立学校
第2日	8/23 (金)	講話・実習 「木造建築物の施工と耐震設計の指導法（2）」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：県立学校

付 記 ・第1日、第2日の会場は追って通知します。

産業教育専門研修〔商業科〕

- 1 目的 産業教育（商業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（商業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 商業科を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/4 (木)	講話 「教科指導の充実を図るために」 —新学習指導要領を踏まえたビジネスの諸活動に目を向ける 指導法—	総合教育センター職員
		講話・演習 「新学習指導要領における商業科の指導法(1)」 —言語活動の充実を図る—	会場：総合教育センター
第 2 日	8/22 (木)	講話・演習 「新学習指導要領における商業科の指導法(2)」 —商品企画を通して提案する能力を育てる—	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・以下のものを持参してください。

1. 高等学校学習指導要領解説 商業編（文部科学省 平成 22 年 5 月）
2. 高等学校における教科指導の充実 商業科
～新学習指導要領を踏まえたビジネスの諸活動に目を向けさせる指導法～
（栃木県総合教育センター 平成 24 年 3 月）

産業教育専門研修〔家庭科〕

- 1 目的 家庭科教育の学習内容や指導法について理解を深め、家庭科担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 家庭科を担当する教員(定員 15人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/27 (金)	講話・研究協議 「これからの家庭科教育」	大学等職員 消費生活アドバイザー 総合教育センター職員
		講話・演習 「不測の事態に備えたリスク管理」	
		講話・研究協議 「言語活動の充実を目指した授業の在り方(1)」	会場：総合教育センター
第2日	11/8 (金)	講話 「消費者トラブルの発生状況とその対応法」 「金融商品について」	消費生活センター職員 総合教育センター職員
		講話・研究協議 「言語活動の充実を目指した授業の在り方(2)」	
			会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の講師は、宇都宮大学教授 赤塚 朋子氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

実習助手研修

- 1 目的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 実習助手。ただし、新規採用実習助手は必ず受講するものとする。なお、新規採用者以外は第3日からの受講となり、新規採用者（理療・自立活動）は第2日までの受講となる。（定員 50人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/4 (木)	新規採用者のみ 講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 「人権教育の実践」	県教委教育次長 教職員課職員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		【理科、農業科、工業科】 講話 「児童・生徒指導の在り方」 「実習助手の職務(1)」	
		【理療・自立活動】 講話 「本県の特別支援教育の在り方について」	会場：総合教育センター
第2日	4/11 (木)	新規採用者のみ 講話・演習 「県立学校間情報ネットワークの活用」 説明 「とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)」 「教職員評価制度について」	県立学校教員 総務課職員 総合教育センター職員
		【理科】 講話・実習 「実習助手の職務(2)」	
		【農業科、工業科】 講話 「実習助手の職務(2)」	
		講話・研究協議 「本県の産業教育の在り方と実習助手の役割」	
		【理療・自立活動】 講話 「障害の理解と教育」 「特別支援学校における教育について」	会場：総合教育センター

第 3 日	6/27 (木)	【農業科】 講話・実習 「溶接の実習の指導法」	民間人 ----- 会場：県立学校
	9/30 (月)	【理科】 講話・実習 「基本的な生物分野の実験」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	10/7 (月)	【商業科】 講話・実習 『『ビジネス情報』の指導法(3)』	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	11/14 (木)	【工業科】 講話・実習 「機械加工の指導法(1)」	県立学校教員 ----- 会場：県立学校
第 4 日	10/25 (金)	【理科】 講話・実習 「基本的な地学分野の実験」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	10/29 (火)	【商業科】 講話・実習 『『ビジネス情報』の指導法(4)』	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	11/15 (金)	【工業科】 講話・実習 「機械加工の指導法(2)」	県立学校教員 ----- 会場：県立学校
	1/14 (火)	【農業科】 講話・実習 「果樹の剪定について」	県農業試験場職員 ----- 会場：総合教育センター 及び県農業試験場

- 付 記
- ・新規採用実習助手は、第1日と第2日に、とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。
 - ・理科、農業科、工業科の受講者は実習着(白衣等)を持参してください。
 - ・農業科の第3日及び工業科の第3日と第4日の会場は追って通知します。
 - ・講座によっては材料費がかかる場合があります。

校務処理システム研修（高等学校）

- 1 目的 総合教育センターの調査研究事業で開発した校務処理システムを、自校に適した仕様にカスタマイズし、適切に運用できる校務処理システム担当者の育成を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 高等学校
- 4 対象 校務処理システム管理に携わる教職員（定員 35 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/7 (月)	講話 「校務処理システムの在り方と開発経緯」 講話・演習 「校務処理システムの特徴と活用法」 「校務処理システムのカスタマイズ」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研修は、センターの調査研究事業で開発した校務処理システムを用います。
 - ・ここでの校務処理とは、成績処理、出欠管理や通知表、調査書、指導要録等の作成を指します。

教育相談基礎研修

- 1 目的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度を習得し、学校において教育相談活動に積極的に取り組める教員を養成する。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教員(定員 80人)。ただし、今までに学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/17 (月)	講話 「学校における教育相談の役割」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
		講話 「不登校の理解と対応」 演習 「カウンセリング基礎演習(1)」	
第2日	7/4 (木)	演習 「カウンセリング基礎演習(2)」	大学等職員 ----- 会場:総合教育センター
		演習 「カウンセリング基礎演習(3)」	
第3日	7/30 (火)	講話 「いじめの理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
		講話 「非行の理解と対応」 講話・演習 「発達障害の理解と対応」	
第4日	10/7 (月)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」	大学等職員 小・中学校教員 高等学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
		講話 「事例研究会の進め方」 研究協議 「事例研究」	

教育相談課題研修【いじめの理解と対応】

- 1 目的 いじめについて理解するとともに、研究協議を通して実際の対応について考える。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(TEL 028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教員(定員 60人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/27 (金)	講話 「いじめの現状」 研究協議 「いじめへの対応」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「いじめの理解と対応」	会場:総合教育センター

教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕

- 1 目的 不登校について理解するとともに、事例研究を通して実際の対応について考える。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(TEL 028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教員(定員 42人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	10/21 (月)	講話 「不登校の理解と対応」 研究協議 「事例研究(1)」	大学等職員 小・中学校教員 高等学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第 2 日	11/1 (金)	研究協議 「事例研究(2)」 研究協議 「事例研究(3)」	小・中学校教員 高等学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

付 記 ・事前に所属校での事例をもとに研究協議資料をご準備ください。詳しくは、後日お知らせいたします。

発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(TEL 028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教員(定員 120人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	10/10 (木)	講話 「通常の学級における特別支援教育の充実」 実践発表 「小・中学校での支援の実際」 「高等学校での支援の実際」 講話 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」	大学等職員 小・中学校教員 高等学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

早期教育相談担当者基礎研修

- 1 目的 特別支援学校が地域の特別支援教育のセンター的機能を有効に発揮するために、各学校の早期教育相談担当者としての基礎的な資質を養う。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0)
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 早期教育相談担当の教員（定員 15 人）。ただし、平成 18 年度以降に早期教育相談推進者研修、早期教育相談担当者基礎研修を受講したものを除く。
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0（受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/26 (木)	講話 「早期教育相談の基本的な視点」	特別支援学校教員 総合教育センター職員
		講話 「早期教育相談の実際」 事例研究 「子どもの発達を促す支援の実際(1)」	
第 2 日	1/14 (火)	事例研究 「子どもの発達を促す支援の実際(2)」	総合教育センター職員 会場:総合教育センター

障害のある子どもの指導充実研修

- 1 目的 知的障害のある子どもの発達段階や障害特性に応じた指導内容・方法及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0)
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 特別支援学校教職員 100 人、小・中学校の教員 100 人（定員 200 人）
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0（受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8 / 1 (木)	講話 「障害のある子どもの教科指導と授業づくり～国語、 算数・数学を中心に～」 ※「特別支援学級等新任教員研修」と合同	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、茨城大学准教授 新井 英靖氏を予定しています。

(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

自立活動指導充実研修

- 1 目的 自立活動の指導の充実のために専門的な知識及び技能に関する研修を行い、指導力の向上に資する。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 0）
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 特別支援学校教職員 100 人、特別支援学級・通級指導教室の担当教員 100 人（定員 200 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/27 (火)	講話 「自立活動の指導の充実～感覚や認知の発達上の課題と その支援～」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、山形県立保健医療大学及び大学院非常勤講師 福田 恵美子氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

障害の重い子どもの指導充実研修

- 1 目的 障害の重い子どもの主体性を大切にしたかかわり方や具体的な授業づくりについて理解を深め、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 028-665-7210)
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 教職員(定員 75人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/8 (木)	実践発表 「障害の重い子どもの授業づくりの実際」	大学等職員 特別支援学校教員
		講話 「障害の重い子どもとの教育的かかわりと授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「障害の重い子どもとの教育的かかわりと授業づくり」の講師は、宇都宮大学准教授 岡澤 慎一氏を予定しています。

(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

障害のある子どもの授業づくり研修

- 1 目的 障害のある子どもの授業づくりについて理解を深めるとともに、実践事例に基づく協議を行うことにより、授業の改善・充実及び指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 028-665-7210)
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 特別支援学校教員 10 人、特別支援学級を担当する教員 10 人 (定員 20 人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/25 (木)	講話 「授業の改善・充実のために」 実践発表 「障害のある子どもの授業づくりの実際」	小・中学校教員 特別支援学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第 2 日	11/1 (金)	研究協議 「授業の充実を目指して(1)」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第 3 日	1/10 (金)	研究協議 「授業の充実を目指して(2)」	総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

初心者のための田中ビネー知能検査Ⅴ研修

- 1 目的 就学指導等に有効な検査法についての基礎的な知識の習得を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(Tel 028-665-7210)
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 特別支援学級担任、通級指導教室担当、就学指導委員会の調査員等で、田中ビネー知能検査Ⅴを初めて実施する教諭や養護教諭。田中ビネー知能検査Ⅴを初めて実施する特別支援学校教諭。(定員 10 人×4 組=計 40 人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日		研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	A 組	7/18 (木)	講話・実習 「田中ビネー知能検査Ⅴ」	総合教育センター職員
	B 組	9/27 (金)		
	C 組	11/26 (火)		
	D 組	12/13 (金)		会場:総合教育センター

付 記 ・研修は同じ内容で4回実施します。A～D組のうち、希望する組を「平成 25 年度 専門研修 2 受講者推薦名簿」の「備考」の欄に記入の上、申し込んでください。なお、人数の関係で組の変更をお願いする場合があります。

幼・保・小連携研修

- 1 目的 幼稚園・保育所と小学校の保育・教育の円滑な接続を目指し、連携の在り方についての理解を深める。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 5)
- 3 校種 小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所
- 4 対象 校長、園長、施設長 等 (定員 200 人)
- 5 時間 13:30~16:00 (受付13:00~13:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/16 (火)	講話 「一人一人の発達と学びをつなぐ幼・保・小連携」 情報交換	大学等職員 ----- 会場:総合教育センター

付 記 ・研修の講師は、帝京大学教職大学院 客員教授 矢野 英明氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

特別支援教育研修

- 1 目的 特別な支援を必要とする幼児の理解と教師のかかわり及び園における支援体制の在り方についての理解を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部(Tel 028-665-7215)
- 3 校種 小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所
- 4 対象 教職員等(定員 100人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/2 (火)	講話 「栃木県の特別支援教育の体制整備」 「幼稚園・保育所における特別支援教育」 実践事例 「幼稚園の取組」 「保育所の取組」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	8/26 (月)	実践事例 「小学校の取組」 講話 「関係機関の取組と連携の在り方」 グループ協議 「子どもの思いやよさを生かす保育」 まとめ	関係機関職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

スキルアップセミナー

- 1 目的 実技や演習を通して、幼稚園教育要領、保育所保育指針の理解を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部(TEL 028-665-7215)
- 3 校種 小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所
- 4 対象 教職員等(定員 100人)
- 5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

〈 保育や授業に生かせる表現運動に関する研修 〉

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	10/17 (木)	講話 「子どもの遊びと体力」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「幼児期の体づくり」 実技 「幼稚園・保育所でできる運動遊び」	

付 記 ・午後の実技のみの受講は御遠慮ください。
・運動ができる服装で参加してください。体育館シューズ、タオル、飲み物を持参してください。

〈 発達と学びをつなぐ要録に関する研修 〉

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	2/7 (金)	講話 「発達と学びをつなぐ要録の作成」	総合教育センター職員
		講話 「幼・保・小連携に生かせる要録」 演習 「要録の記入の実際」	

付 記 ・10/17(木)か2/7(金)の、どちらか1日のみの受講も可能です。

土曜開放講座

- 1 目的 基礎的な知識・技能や発展的内容、今日的な教育課題等、幅広い内容の講座を土曜日に開催することにより、教職員の自主的・主体的な研修を促し、資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校種 国・公・私立を問わず、すべての校種（※一部の講座については、対象者を限定しています。）
- 4 対象 教職員（※一部の講座については、学生、一般の県民の方の受講も受け付けます。）
- 5 開講講座及び実施日

講座の詳細については、総合教育センターのホームページで御確認ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>

- 6 受講手続き
 - ・本研修は、各講座ごとに申込みを受け付けます。各実施日の 15 日前までに、総合教育センターのホームページから申し込んでください。
なお、各講座には定員があります。国・公・私立を問わず、申込み順に受け付けます。また、受講希望者が少ない場合には、開講しないこともあります。
 - ・本研修は、初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修、教職 10 年目研修、教職 20 年目研修の選択研修の対象になっています。
- 7 備考 本講座の参加に伴う旅費等は支払われません。自費での参加になります。また、参加料は無料ですが、講座によっては教材費がかかる場合があります。

とちぎの教育未来塾

- 1 目的 (1) 教職経験 5 年以内の若い教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
(2) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導にあたっている若い教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 対象 (1) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する教職経験 5 年以内（初任～5 年目）の教諭及び期限付講師等
(2) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
- 4 時間 (1) 前半の講座 9 : 3 0 ~ 1 0 : 4 0
(2) 後半の講座 1 0 : 5 0 ~ 1 2 : 0 0
※講座によって、このとおりでない場合があります。
- 5 会場 総合教育センター
- 6 実施日と講座内容
10 月～3 月の土曜日に 20 講座実施します。
実施日と講座内容の詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 7 受講手続き
受講者の募集は、7 月に行う予定です。
なお、受講手続きの詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 8 備考 (1) 本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。
(2) 本研修は、初任者研修、教職 2～5 年目研修の選択研修の対象となっています。
(3) 一部の講座については、対象者以外の教員等の聴講も可能です。

教職員サマーセミナー

- 1 目的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主管 宇都宮大学教育学部
総合教育センター研修部
- 3 対象 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教職員
- 4 研修時間 各講座とも時間は9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 5 会場 宇都宮大学
- 6 講座名と実施日

番号	講座名	実施日
1	発育期における体育・スポーツ指導のあり方	7月30日（火）
2	グローバル化と外国人児童生徒教育	7月30日（火）
3	実践を語り合おう ～保護者・地域とのコミュニケーション～	7月31日（水）
4	英語で行う英語授業	8月1日（木）
5	ヤング図形の数理	8月6日（火）
6	楽しみながら学べる理科実験	8月7日（水）
7	子どもの生活習慣と食育のあり方	8月8日（木）
8	校内授業研究を中心とした学校改善	8月9日（金）
9	重い障害がある子どもとの教育的係わり合い	8月12日（月）
10	これだけは知っておきたい 道徳授業の基礎・基本	8月19日（月）
11	体ほぐし 心ほぐし 関係ほぐし（その3）	8月19日（月）
12	「音楽に関する知的財産権」入門	8月20日（火）
13	放射線について体験的に学ぼう	8月21日（水）
14	ことばから見える古典の世界	8月21日（水）
15	授業に生かすプログラミング入門	8月22日（木）

各講座の詳細は、宇都宮大学教育学部、総合教育センターのホームページでお知らせします。

- 6 申込手続き 7月1日（月）までに、次のいずれかの方法で手続きしてください。
- ① FAX： リーフレット裏面のFAX送信票に必要事項を記入して、宇都宮大学教育学部スクールサポートセンターに申し込んでください。
FAX番号：028-649-5334
- ② メール： 勤務校名、同電話番号、同FAX番号、申込者氏名、研修区分、受講希望講座番号、受講希望講座名を明記して次のアドレスに申し込んでください。
ssc-1@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp
- 7 旅費等 総合教育センター、宇都宮大学では負担いたしません。受講する講座によっては、教材費がかかる場合もありますので、御承知おきください。
- 8 付記 (1) この講座は、初任者研修、教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修、教職10年目研修、教職20年目研修の選択研修の対象になっています。
- (2) 会場の宇都宮大学へは自家用車で入構できます。大学へのアクセスマップ及び会場教室の場所は下記のホームページで確認してください。
<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/index.html>
- (3) お問い合わせについて
宇都宮大学教育学部スクールサポートセンターまでご連絡をお願いします。
電話番号：028-649-5272

環境学習プログラム体験セミナー

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(TEL 028-665-7202)
- 3 校種 幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員(定員：環境学習プログラム研修の受講者と合わせて30名まで)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
7/22 (月)	実習②(下記のいずれかを選択) A「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B「『ごみ』に関する環境学習プログラム ～身の回りのリサイクル～」 実習③(下記のいずれかを選択) A「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境 学習プログラム」	小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・専門研修2「環境学習プログラム研修」第2日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・実習はどちらも
 Aは幼稚園、保育所、小学校向き
 Bは中学校、高等学校向き
 ですが、勤務校の校種にかかわらず選択は可能です。

実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
8/7 (水)	実習④ 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～日光の自然を知ろう～」	日光自然博物館職員 総合教育センター職員 ----- 会場：日光方面

- 付 記
- ・専門研修2「環境学習プログラム研修」第3日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

7 受講手続き

- ・本研修は、各実施日ごとに申込みを受け付けます。各実施日の15日前までに、総合教育センターのホームページから申し込んでください。 <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>
- ・本研修は、初任者研修、教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修、教職10年目研修、教職20年目研修の選択研修の対象になっています。

教科自主研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 総合教育センターの施設・設備等の機能を生かして、教科指導に関する自己の課題解決能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel028-665-7202)
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教員
- 5 研修期日 校長、受講者、総合教育センター職員が連絡を取り、決定する。
- 6 研修内容等 教科指導に関する課題
 (例)・授業改善のための工夫
 ・校内研究授業実施に向けての教材研究
 ・校内研修実のための方策 等
- 7 申込手順 受講申し込みに当たっては、校長は、総合教育センター研修部長と連絡を取り、その後「教科自主研修申込書」(下記様式)を総合教育センター所長あて提出する。
- 8 付記 研修計画は、校長、受講者、総合教育センター職員が連絡を取り、立案する。

様式 (A4判)

<p>総合教育センター所長 様</p>	<p>〇〇第〇〇号 平成〇〇年〇〇月〇〇日 県立〇〇〇〇学校長</p>
<p>教科自主研修申込書</p>	
<p>本校教諭〇〇〇〇に、下記のとおり教科自主研修を受講させますので、よろしくお願ひします。</p>	
<p>記</p>	
<p>1 研修内容</p>	
<p>2 期 間 〇月～〇月</p>	
<p>3 指導助言者 (総合教育センター職員名)</p>	
<p>以上</p>	

放課後子どもプラン指導者研修

- 1 目的 放課後子どもプランは、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境づくりを推進している。本研修では、主として放課後子ども教室にかかわる指導者の資質向上及び各市町における円滑な取組が促進されるよう、事業推進に向けた担当者等の情報共有を図る。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部(Tel 028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、放課後子どもプランにかかわるコーディネーター・安全管理員・学習アドバイザー・指導員及びその予定者、県及び市町の放課後子どもプラン担当者・関係者、PTA関係者
- 5 時間 9:30～14:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/12 (水)	講話 「地域の子どもたちは今 ～放課後子どもプランが果たす役割を確認する～ 活動報告・情報交換 「放課後子どもプランのよりよい運営を目指して」	大学等職員 活動実践者 総合教育センター職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	7/17 (水)	講話・演習 「子どもをはぐくむ体験活動プログラム」	専門職員 活動実践者 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第3日	9/11 (水)	講話・演習 「子どもとつながるコミュニケーション」 講話 「落ち着きがない子、 仲間作りが苦手な子への理解と接し方」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第4日	10/9 (水)	活動報告・研究協議 「放課後子どもプランの安全管理」 講話 「よりよい地域の未来のために ～子どもの居場所づくりから地域づくりへ～」	活動実践者 総合教育センター職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 大学等職員 ----- 会場:総合教育センター

- 付記
- ・第3日は、「地域教育力活性化指導者研修」と合同開催になります。
 - ・講師、助言者、第2日の選択コース等が決定しましたら、とちぎレインボーネットに掲載いたします。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

地域教育力活性化指導者研修

- 1 目的 地域の教育力を向上させるため、地域ぐるみで子どもをはぐくむ活動をさらに充実することが求められている。本研修では、学校支援ボランティア活動をはじめとして、地域の様々な教育活動に携わる関係者の資質・能力の向上を図るとともに、地域に根付いた活動が円滑に推進されるよう関係者間のネットワーク構築を目指す。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部(Tel 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 6)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、学校支援ボランティア活動関係者(コーディネーター、地域教育協議会構成者等)、地域で子どもをはぐくむ活動指導者、子どもの育成に関係するボランティア、団体関係者、県・市町の社会教育関係職員
- 5 時間 第1日・第2日は10:00～15:00(受付9:30～10:00)
第3日は9:30～14:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/19 (水)	講話 「ともに作ろう、よい地域とよい学校」 情報交換・協議 「子どもたちを見守り、育むために」	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	7/16 (火)	講話 「安心して地域教育活動を行うために ～ボランティア活動における責任とは～」 事例発表 「学校・家庭・地域がつながる本校の取組」	大学等職員 県内教職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第3日	9/11 (水)	講話・演習 「子どもとつながるコミュニケーション」 講話 「落ち着きがない子、 仲間作りが苦手な子への理解と接し方」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

- 付 記
- ・第3日は、「放課後子どもプラン指導者研修」と合同開催になります。
 - ・講師、事例発表者が決定しましたら、とちぎレインボーネットに掲載いたします。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

生涯学習推進セミナー (教職員のためのパワーアップ講座)

- 1 目的 「よい学校は、よい地域にしか存在しない。」と言われます。学校の教育活動は、保護者や地域住民からの信頼と協力で、より効果を発揮すると考えられます。ここでは主に教員を対象としながら、学校・家庭・地域の連携による学校づくりや地域づくりのために必要なスキルの向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部(TEL 028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、県・市町の教育関係職員、生涯学習に関心のある方
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/9 (金)	講話・演習 「地域や保護者との上手な付き合い方」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

付 記 ・講師が決定しましたら、とちぎレインボーネットに掲載いたします。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部(TEL028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、県・市町の社会教育関係職員 等
*割当ての学校の方は、専門研修1イ「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/17 (月)	開講式 講話 「本県の人権教育の在り方」 講話 「人権教育の視点」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」 研究協議 「人権教育を推進するために」 *「人権教育推進の手引(平成25年4月 栃木県教育委員会)」を持参してください。	大学等職員 総務課職員 市町教育委員会職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	A 6月 B 7月	現地研修 「同和問題を考える」 視察 講話・体験発表 「差別解消への道」 情報交換 「差別解消に向けて」 * A・B どちらか選択になります。	団体職員 総務課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場:市町
第3日	7/22 (月)	説明 「参加体験型学習について」 演習 「参加体験型学習から学ぶ人権教育～ワークショップのススメ～」 演習 「ファシリテーターを体験しよう」	生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

第 4 日	8月 上旬	現地研修 「人権意識を高めよう～施設の見学をとおして～」	施設職員 総合教育センター職員 ----- 会場：各施設
第 5 日	8/26 (月)	講話 「指導案立案のポイント」 演習 「多様な学習方法を取り入れた人権学習を企画しよう① ～指導案をつくろう～」	生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 6 日	9/10 (火)	演習 「多様な学習方法を取り入れた人権学習を企画しよう② ～指導案の発表・講評～」 講話 「共に生きる社会づくり」 閉講式	大学等職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師、第2日・第4日の日程等が決定しましたら、とちぎレインボーネットに掲載いたします。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

社会教育主事・社会教育関係職員等実践フォーラム

- 1 目的 生涯学習社会の実現に向けての全県的な取組を積極的に推進するため、その中核を担う社会教育の当面する課題について、先進的な取組などをもとに研究を深めるとともに、主に社会教育主事等を対象に専門的指導者としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部(TEL 028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 社会教育主事及び社会教育主事有資格者、県・市町の社会教育関係職員、社会教育や生涯学習に関心のある方
- 5 時間 13:30～16:30 (受付13:00～13:30)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/28 (金)	シンポジウム・研究協議 「学校の社会教育主事有資格者の可能性」 研究協議	大学等職員 総合教育センター職員 会場: 総合教育センター
第2日	2/21 (金)	研究報告会 講話 「これからの社会教育や生涯学習の方向性」	社会教育主事有資格者等 大学等職員 総合教育センター職員 会場: 総合教育センター

付 記 ・講師が決定しましたら、とちぎレインボーネットに掲載いたします。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

情報モラル指導者研修

- 1 目的 情報化時代において、インターネットや携帯電話等が急速に普及している中、インターネット上の違法・有害情報等の取扱に対して、責任を持って対処できる青少年を育成するために、地域や学校における指導者としての資質の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部(TEL 028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、PTA関係者、青少年健全育成団体関係者、県・市町の社会教育関係職員、情報ボランティア等
- 5 時間 10:00～16:00 (受付9:30～10:00)
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/21 (金)	講話 「子どもがネット社会を安心して生きるために」 ～ネット社会と上手につき合うために 求められる力は何か～ 講話・視聴覚教材視聴 「ネットトラブルにあわないために」 情報交換 「各所属での情報モラルへの取組と今後どう取り組むか」	大学等職員 県職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	12/2 (月)	講話 「子どものネット利用の現状と課題」 ～大人が知るべきこと、子どもに伝えるべきことは何か～ 各コース別研修 ・教員コース (演習) 「情報モラル教育指導のポイント」 ～学校における情報モラル指導～ ・県民一般コース (演習) 「情報モラル教育指導のポイント」 ～学校・家庭・地域が連携して～	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

付 記 ・第1日と第2日の講師が決定しましたら、とちぎレインボーネットに掲載いたします。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

選択研修について（高等学校、特別支援学校）

初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修、教職 10 年目研修及び教職 20 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 初任者研修、教職 10 年目研修及び教職 20 年目研修
6 月から 12 月までの期間に 1 日実施する。
- 教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修
2 年目 4 月から 4 年目 3 月までの期間に 1 日実施する。

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。
 - ア) 栃木県総合教育センター
・開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。
 - イ) 栃木県教育委員会
 - ウ) 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校
 - エ) 栃木県高等学校教育研究会
 - オ) 栃木県連合教育会
- (2) 受講者の能力、適性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。
- (3) 選択する研修は、半日以上のものとする。研修及び研究大会等が 2 日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センターにおける研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修においては、各自が設定した「自主研修の目標」との関連に留意してください。
- (4) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (5) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センターホームページのそれぞれの研修のページにある「提出書類様式等ダウンロード」からダウンロードできます。

